

目 次

序	
研究協力者名簿	
研究協力機関名簿	
研究分担者名簿	
I. 問題と目的	1
II. 調査研究	7
1. 調査の主旨	7
2. 調査の方法	7
3. 調査の結果	8
III. 指導法の研究	
第1部 指導内容・方法について	
(1) 文献研究	
1) 読み・書きに困難を示す子どもへの指導	大城 英名 39
2) 算数・数学に困難を示す子どもへの指導	篠原 吉徳 46
3) 「不器用さ」を示す子どもについて	渡邊 章 56
4) アメリカ合衆国における学習障害児への対応について	成田 滋 60
(2) 事例研究	
1) 文字を書くことに困難を示す児童への援助	渡邊 章 70
2) 文章題による読みの指導	緒方 明子 77
3) 算数の指導	佐々木徳子 82
4) 学習に困難を示す児童の問題行動と変容に向けての実践	寺山千代子 87
第2部 学校事例による支援システムの研究	
1) 小学校教育における「個への対応」の課題	
— 学級における個別支援の試みを通じて —	滝坂 信一 97
2) T小学校における特別な教育的援助を必要とする	
児童への援助システム	緒方明子・大城英名 111
3) 二小学校における通常の学級に在籍する学習困難を	
示す児童への支援システムの試み	落合 俊郎 118
4) 校外からの通級による指導へのシステムズ・アプローチ	渡邊 章 126
5) 校外からの通級による指導の事例	長谷川安佐子 130
IV. まとめと今後の課題	141
付録 調査票	145